

## 講義シラバス

科目名	トレンドコスメ&メイクアップ	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	新井 梨沙	講師 プロフィール	自身のトータルビューティサロンを運営しながらコスメ・メイク・ネイルの専門家として美容専門学校・企業セミナー・職業訓練等、美容教育に携わる。資格と経験を生かし技術・接客・経営・ライフワークに至るまで全てに特化したトータルビューティの授業を担当しています。						

**【授業を通じての到達目標】**

化粧品とメイクアップの基本的知識と技術を身につける。

**【学習内容】**

化粧品の使い方、選び方、また使いこなす技術、テクニックを身につける。トレンドを上手に取り入れることができるようになる。

**【使用教科書・教材・参考図書】**

教材メイク道具一式・鏡・タオル・メイク検定教科書

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

トレンドリサーチ・定期的な宿題の提出

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/19)	【到達目標】授業の内容理解 オリエンテーション 授業評価説明・テーブルセッティング・教材の確認	⑨ (6/21)	アイブロウ 相モデルで描く練習をしてみる アイブロウ③ 相モデル
② (4/26)	【到達目標】ベースメイク化粧品について理解する。自分の骨格を知る。 ベースメイク① 骨格診断・ベースメイク化粧品について	⑩ (6/28)	【到達目標】チーク化粧品について・使い方について チーク① チーク化粧品について 使い方
③ (5/10)	ベースメイクを相モデルでできるようにする ベースメイク② ベースメイク相モデル	⑪ (7/5)	【到達目標】チークの入れ方を相モデルで練習してみる チーク② 相モデル
④ (5/17)	【到達目標】アイメイク化粧品の特徴、使いかたを理解する。 アイメイク① アイメイク化粧品	⑫ (7/12)	【到達目標】リップメイクについて・使い方の理解 リップ ロ紅の役割・使い方・つけ方について
⑤ (5/24)	【到達目標】アイメイク化粧品を使えるようになる。 アイメイク② アイメイクセルフメイク	⑬ (8/23)	【到達目標】トレンドメイクをセルフメイクで取り入れることができるようになる トレンドメイク セルフメイク
⑥ (5/31)	【到達目標】アイメイクを相モデルでチャレンジしてみる アイメイク③ アイメイク 相モデル	⑭ (8/30)	【到達目標】トレンドメイクを相モデルで挑戦してみる トレンドメイク フルメイク
⑦ (6/7)	【到達目標】アイブロウ化粧品の理解 アイブロウ①アイブロウ化粧品について 描き方のテクニックについて	⑮ (9/6)	【定期試験】60 定期テスト
⑧ (6/14)	【到達目標】自分の肩が描けるようになる アイブロウ②アイブロウ描き方 セルフメイク	<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b> 授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導			

## 講義シラバス

科目名	ネイルテクニック	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	森 結花	講師 プロフィール	2004年～ネイリストとして数店舗のネイルサロンで勤務し、専門学校などで講師を務める 2008年～現在nailsalon"LierreNail"主宰 サロンワーク、イベントでのネイルブース出展、プロ向けのアートセミナー開催、スクールや専門学校で ネイルの基礎知識、トレンドジェルアート、3Dアート、コンテストアートなど、サロンワークに必要な技術を講義し活動中						

### 【授業を通じての到達目標】

ネイルの基礎技術を学び、ネイルアート、カラーリング、ファイリング、ネイルケアができるようになる  
ネイル検定試験3級に合格できる技術を身に付ける

### 【学習内容】

ネイルケア、カラーリング、様々なネイルアートのテクニックを学び、アート作品作成や検定試験に向けた練習を行う

### 【使用教科書・教材・参考図書】

ネイル教材一式、ノート、筆記用具(テープ、はさみ、ペーパー)、色鉛筆、ipad  
テキスト(JNAテクニカルシステムベーシック)、Instagram、雑誌

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

・定期的に行う筆記テストに向けた自主学習(毎回範囲を告知します)  
・ネイル検定試験に向けた技術練習、筆記対策

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (4/18・20)	ネイル道具の使用法を理解し、スムーズにセッティングすることができるようになる (テーブルセッティング、ラベリング、ファイル、スティックの仕込み、ハンドのチップ装着など)	⑨ (6/20・22)	ネイル検定の概要を理解し、検定用のセッティング、実技の手順を覚えることができる (検定要項について説明、検定内容を見る、検定手順を全員でトレーニング)
② (4/25・27)	ブラクティスハンドを使いカラーリングとフラットアートができるようになる (アクリル絵の具の使い方、アートの描き方説明、ハンドでカラーリング&アート) テキスト『ネイルの歴史、技術体系』 ※小テスト5点 『ネイルの歴史、技術体系』	⑩ (6/27・29)	3級実技試験前半のポリッシュオフ、ファイリング、ネイルケアを手順通りできるようになる (相モデルトレーニング) 小テスト5点 『3級筆記模試①』
③ (5/9・11)	ブラクティスハンドを使いファイリングと綺麗なカラーリングができるようになる (指の支え方、ファイルの持ち方、かけ方、ハンドでファイリング&カラーリング) テキスト『ラウンドの定義、カットスタイル5種』 ※小テスト5点 『ラウンドの定義、カットスタイル5種』	⑪ (7/4・6)	3級検定実技(オフなし)行程を手順通り綺麗にできるようになる (相モデルトレーニング) 小テスト5点 『3級筆記模試②』
④ (5/16・18)	自分の爪を使いセルフケアとカラーリング、ポリッシュオフができるようになる (フッシュバック、フッシュアップ、ガーゼ、ニッパーの使い方、カラーリング&ポリッシュオフ) テキスト『爪の構造と働き、皮膚科学』	⑫ (7/11・13)	相モデルでサマーシーズンのトレンドアートが施術できるようになる (相モデルで好きなネイルアートをする)
⑤ (5/23・25)	相モデルでネイルケア～カラーリング、ポリッシュオフができるようになる (片手5本に手指消毒、ファイリング、ネイルケア、カラーリング、ポリッシュオフ) テキスト『消毒法』 ※小テスト5点 『爪の構造と働き、皮膚科学』	⑬ (8/22・24)	3級検定実技全行程を手順通り綺麗にできるようになる (相モデルトレーニング)
⑥ (5/30・6/1)	相モデルでネイルケア～カラーリング、ペイントアートができるようになる (片手5本に手指消毒、ファイリング、ネイルケア、好きな色のカラーリング、ペイントアート) テキスト『爪の病気』 ※小テスト5点 『消毒法』	⑭ (8/29・31)	3級検定実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げるができるようになる (相モデルトレーニング)
⑦ (6/6・8)	自分が好きなファッションのコラーージュを作成しデザイン画を描くことができるようになる (デザイン画作成、チップのファイリング、使用するアート用品の書き出し) ※小テスト5点 『爪の病気』	⑮ (9/5・7)	【定期試験】60 相モデルで3級検定実技全行程を時間内に施術する
⑧ (6/13・15)	【到達目標】 作成したデザイン画に合わせてアートチップを作成することができるようになる (アートチップ10枚1セットを作成し提出) ※小テスト5点 『ネイルアート作成』	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】			
・忘れ物をしない ・授業前までに道具の準備、テーブルセッティングを済ませておく			

## 講義シラバス

科目名	エステテクニック	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	2組 山下優・山下千比呂 1組 吉岡愛美・西岡朝香	講師 プロフィール	札幌ベル美容エステライセンスコース卒業。在学中にCIDESCO国際ライセンス取得。海外からのお客様も多いホテルエステサロンで勤務し、エステ・ネイル・メイクと幅広く担当。現在、有名芸能人や有名タレントも多く来店される体質・肌質改善などメインとしたエステサロンにてマネージャーとして勤務。接客・施術・新人育成に携わっている。(山下優)						
【授業を通じての到達目標】									
施術・体感、どちらも通してエステを楽しみながら学ぶ 肌に触れることでより深いコミュニケーション力を身に付ける									
【学習内容】									
エステティシャンとしての知識を学ぶ(座学) フェイシャルマッサージの技術習得(実技) マッサージをしながら、相手の身体のお悩みを聞き出せるようになる(実技)									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
教科書(ajesute、AEA) その他配布資料 クリアファイル									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① 2組 (4/18) 1組 (4/20)	【到達目標】 《オリエンテーション》 自己紹介 シラバス・スケジュールの確認 持ち物チェック、注意事項など資料配布 身だしなみ、ワゴン・ベッドセッティング(ボディver.)が出来るようになる。				⑨ 2組 (6/20) 1組 (6/22)	【到達目標】 《いろいろなマッサージを体験してみよう!》 ストレッチ・整体・タイ古式を加えたマッサージが出来るようになる。(下肢前面)  ★小テスト③ 10点(身だしなみ、ご案内～誘導、下肢前面マッサージ※スクラブ)			
② 2組 (4/25) 1組 (4/27)	【到達目標】 《マッサージの基本手技》 ご案内～ベッドへの誘導が出来るようになる。 基本手技の目的・効果を学び、理解してボディマッサージが出来るようになる。  ★小テスト① 10点(身だしなみ、セッティング、ご案内～誘導)				⑩ 2組 (6/27) 1組 (6/29)	【到達目標】 《夏に向けて魅せる美ボディをGETしよう!～美腕編～》 骨格タイプについて学ぶ。 NEW 上肢のボディマッサージが出来るようになる。			
③ 2組 (5/9) 1組 (5/11)	【到達目標】 《お悩みの聞き上手・引き出し上手になろう!》 NEW コンサルテーションが出来るようになる。 《実際にお身体に触れてみよう!》 NEW オイル塗布～筋肉のコリ・むくみなどの状態がわかるようになる。				⑪ 2組 (7/4) 1組 (7/6)	【到達目標】 《夏に向けて魅せる美ボディをGETしよう!～美腕編～》 骨格タイプについて学ぶ。 コンサル・上肢のボディマッサージが出来るようになる。  ★小テスト④ 10点(身だしなみ、ご案内～誘導、上肢のマッサージ)			
④ 2組 (5/16) 1組 (5/18)	【到達目標】 《夏に向けて魅せる美ボディをGETしよう!～美脚編～》 リンパについて学ぶ。 NEW 下肢後面のボディマッサージが出来るようになる。				⑫ 2組 (7/11) 1組 (7/13)	【到達目標】 《製菓調理コラボ授業★》 美容に良い食材を使って料理しよう!			
⑤ 2組 (5/23) 1組 (5/25)	【到達目標】 《夏に向けて魅せる美ボディをGETしよう!～美脚編～》 むくみについて学ぶ。 コンサル～下肢後面のボディマッサージが出来るようになる。				⑬ 2組 (8/22) 1組 (8/24)	【到達目標】 《ボディ技術のレベルアップをしよう!》 コンサル～ご案内・誘導～下肢前面・上肢のマッサージが通して出来るようになる。 ※定期試験前の総練習			
⑥ 2組 (5/30) 1組 (6/1)	【到達目標】 《いろいろなマッサージを体験してみよう!》 ストレッチ・整体・タイ古式を加えたマッサージが出来るようになる。(下肢後面)  ★小テスト② 10点(身だしなみ、ご案内～誘導、下肢後面のマッサージ)				⑭ 2組 (8/29) 1組 (8/31)	【到達目標】 《ボディ技術のレベルアップをしよう!》 コンサル～ご案内・誘導～下肢後面のマッサージが通して出来るようになる。 ※定期試験前の総練習			
⑦ 2組 (6/6) 1組 (6/8)	【到達目標】 《夏に向けて魅せる美ボディをGETしよう!～美脚編～》 筋肉について学ぶ。 NEW 下肢前面のボディマッサージが出来るようになる。				⑮ 2組 (9/5) 1組 (9/7)	【定期試験】60  ★実技試験 50点(ボディマッサージ) ★筆記試験 10点			
⑧ 2組 (6/13) 1組 (6/15)	【到達目標】 《夏に向けて魅せる美ボディをGETしよう!～美脚編～》 セルライトについて学ぶ。 コンサル～下肢前面のボディマッサージが出来るようになる。				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
衛生上、肌に触れる用具の貸し借りは厳禁とします。 上記忘れ物があった場合は見学となります。									

## 講義シラバス

科目名	フレグランスボディケア	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	15 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	大槻 亜由美	講師 プロフィール	短大卒業後、国産化粧品メーカーに入社。ビューティーコンサルタントとして百貨店にて勤務。現在はコールセンターにて化粧品メーカー2社のトレーナーとして勤務。研修、OJTなどを行っている						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
フレグランスとボディケアの基礎知識を身に付け、沢山のフレグランスに触れ、楽しみながらフレグランスを学び自分磨きに役立てる。									
<b>【学習内容】</b>									
フレグランスの歴史、種類、香りの楽しみ方を各自試しながら学んでいく									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
(持参物)筆記用具・ノート									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/21)	【到達目標】 フレグランスの基礎知識を身につける。正しい使用法、種類の違い、香りの変化を理解する。				⑨ (6/23)	【到達目標】 フレグランスご紹介実習。お相手のご要望に合わせたフレグランスをご紹介できる			
② (4/28)	【到達目標】 【シャネル】シャネルのフレグランスを楽しむ。ストーリー、香りの変化、シチュエーションを考えながら試す				⑩ (6/30)	【到達目標】 ボディケアディスカッション。ボディケアにはどんな種類があるのかをグループディスカッションを通して理解する。ハンドマッサージテクニックを習得する			
③ (5/12)	【到達目標】 【ディオール】ディオールのフレグランスを楽しむ。ストーリー、香りの変化、シチュエーションを考えながら2種類のフレグランスを試す。				⑪ (7/7)	【到達目標】 フレグランスとボディケア。外資ブランドのボディローションを使用してのハンドマッサージ実習。香りの特徴を伝えながらハンドマッサージを行える			
④ (5/19)	【到達目標】 【YSL】YSLのフレグランスを楽しむ。ストーリー、香りの変化、シチュエーションを考えながら試す。				⑫ (7/14)	【到達目標】 フレグランスとボディケア。外資ブランドのボディローションを使用してのハンドマッサージ実習。香りの特徴を伝えながらハンドマッサージを行える			
⑤ (5/26)	【到達目標】 【ティファニー】ティファニーのフレグランスを楽しむ。香りの変化、シチュエーションを考えながら試す。				⑬ (8/25)	【到達目標】 定期試験用プレゼンシート作成。各自リサーチを行いフレグランスのプレゼンを行うためのシートを作成する			
⑥ (6/2)	【到達目標】 国産ブランドのフレグランスを知る。国産ブランドのフレグランスリサーチを行い外資ブランドとの位置付けの違いを理解し香りを楽しむ				⑭ (9/1)	【到達目標】 定期試験用プレゼンシート作成。各自リサーチを行いフレグランスのプレゼンを行うためのシートを作成する			
⑦ (6/9)	【到達目標】 国産ブランドのフレグランスを知る。国産ブランドのフレグランスの歴史を知り香りを楽しむ				⑮ (9/8)	【定期試験】 フレグランスプレゼンテーション。プレゼンシートの出来栄え、そしてプレゼンテーション力を評価項目とし定期試験を行う。			
⑧ (6/16)	【到達目標】 フレグランスご紹介実習。ここまでの授業で学んできたことを活かし相手のご要望に相応しいフレグランスを選んであげることができる				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>					●小テスト40点/定期試験60点				
					●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)				
授業の取り組み姿勢も小テストの評価ポイントとします					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

## 講義シラバス

科目名	コミュニケーション	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	大野真奈	講師 プロフィール	鉄道会社で客室乗務員として接客業を経験したのち、転職し司会業へ。現在は、イベントや式典、結婚式のMCやラジオパーソナリティとして活動中。取得しているサービス接遇検定1級は協会優秀賞を受賞。これまで接遇、接客、コミュニケーションの授業を担当しております。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
慈慶教育科学研究所監修のコミュニケーションスキルアップ検定の合格。資格取得を通じて社会常識や基本的マナーを身につける。									
<b>【学習内容】</b>									
コミュニケーションスキルアップ検定									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
コミュニケーションスキルアップ(監修:慈慶教育科学研究所)					宿題として長期休暇時に過去問題に取り組んでいただきます。				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/21)	【到達目標】 自己紹介の実施。コミュニケーションスキルアップ検定を理解し、検定取得に向けて授業への取り組み方を理解できるようになる。(P2~P11)				⑨ (6/23)	【到達目標】 検定試験に向けて過去問題に取り組む。(課題対応とさせていただきます。)			
② (4/28)	【到達目標】 基本的会話スキルから、1対1の会話の基礎、グループでの会話の基礎を理解できるようになる。(P14~40)				⑩ (6/30)	【到達目標】 これまでの授業内容を振り返り、検定取得に向けて過去問題に取り組む。			
③ (5/12)	【到達目標】 自己表現スキルから、人間関係を円滑にするための表現技術を身につける。(P42~55)				⑪ (7/7)	【到達目標】 検定試験に向けて過去問題に取り組む。			
④ (5/19)	【到達目標】 仕事上で必要とされる表現技術、交渉の基礎を身につける。(P56~67)				⑫ (7/14)	【到達目標】 検定試験の実施。			
⑤ (5/26)	【到達目標】 アンガーマネジメントを知り、トラブルの元となる怒りの感情を理解できるようになる。(P68~92)				⑬ (8/25)	【到達目標】 様々な事例を通してサービスマインドを考えられるようになる。			
⑥ (6/2)	【到達目標】 敬語や電話応対など、社会的基本スキルの知識を身につける。(P94~107)				⑭ (9/1)	【到達目標】 ビジネスシーンで使用する基本的な敬語を身につける。			
⑦ (6/9)	【到達目標】 訪問時のマナーや文書作成など、社会的基本スキルの知識を身につける。(P108~124)				⑮ (9/8)	【定期試験】60 定期試験の実施。			
⑧ (6/16)	【到達目標】 感動を与えるサービスマインドについて考え、それぞれのシーンにあった接客方法を考えられるようになる。(P126~157)				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									
敬語、姿勢、美しい振る舞いを意識すること。欠席時のプリントは、クラスメイトから見せてもらうこと。									

## 講義シラバス

科目名	アシスタントプログラム	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	棚村弘恵	講師 プロフィール	講師歴は20年現在サロンではフェイシャル・ボディトリートメントを含めアロマセラピー、脱毛を行っております。その他バリニーズマッサージ、タラソセラピーなどニーズにお応えしたトリートメントを行なってまいりました。皆さんにわかりやすく今まで以上に美容を好きになり素敵になってもらえるよう努めていきたいと思っております。						
【授業を通じての到達目標】									
お客様に対して満足していただく所作・言葉使い・コミュニケーションなど接客業マナーを身につける									
【学習内容】									
①お客様の状態を把握しお悩みに対してプランを提供する②考案したプランを提供する									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
筆記用具・指定教科書・シラバス・配布資料・各自使用道具									
日時	授業計画				日時	授業計画			
①4/18 /20	【到達目標】 (オリエンテーション)今後の予定確認/シラバス確認をして目標到達を確認する				⑨ 6/20.24	【到達目標】 サービス業としての意識・役割と責任・専門技術者としての自覚を身につけ実際に化粧品成分を説明することができるようになる(相モデル)			
② (4/25/2 7	【到達目標】 サービス業としての意識・役割と責任・専門技術者としての自覚を身につけ実際にサロンで働くイメージを見つけることができるようになる(所作)相モデル・ハンドマッサージ				⑩ 6/27/29	【到達目標】 アウターケア (ホームケア・化粧品の使用方法の説明ができるようになる)①			
③ 5/9/11	【到達目標】 サービス業としての意識・役割と責任・専門技術者としての自覚を身につけ実際にサロンで働くイメージを見つけることができるようになる(言葉使い)相モデル・ハンドマッサージ				⑪ 7/4/6	【到達目標】 アウターケア (ホームケア・化粧品の使用方法の説明ができるようになる)②			
④ (5/16/1 8	【到達目標】 サービス業としての意識・役割と責任・専門技術者としての自覚を身につけ実際にサロンで働くイメージを見つけることができるようになる(コミュニケーション)相モデル・ショルダーMS				⑫ 7/11.13	【到達目標】 メイク・ネイル・エステ メニューを考案、実践し目標達成することができるようになる(手順の確認・タイムを意識する)			
⑤ (5/23/2 5	【到達目標】 サービス業としての意識・役割と責任・専門技術者としての自覚を身につけ実際にカウンセリング力を見つけてすることができるようになる(セルフ・相モデル)				⑬ 8/22.24	【到達目標】 メイク・ネイル・エステ メニューを考案、実践し目標達成することができるようになる(手順の確認・タイムを意識する)			
⑥ (5/30/6 /1	【到達目標】 サービス業としての意識・役割と責任・専門技術者としての自覚を身につけ実際にカウンセリング力を見つけてすることができるようになる(相モデル)				⑭ 8/29.31	【到達目標】 カウンセリング・化粧品説明・ケアアドバイスをを行いメニューを考案、実践し目標達成することができるようになる(手順の確認・タイムを意識する)			
⑦ (6/6/8)	【到達目標】 サービス業としての意識・役割と責任・専門技術者としての自覚を身につけ実際に化粧品成分を見つけてすることができるようになる(セルフ・相モデル)				⑮ 9/5.7	【定期試験】60  カウンセリング・化粧品説明・ケアアドバイスをを行いメニューを考案、実践し目標達成することができるようになる(手順の確認・タイムを意識する)			
⑧ (6/13/1 5	【到達目標】 サービス業としての意識・役割と責任・専門技術者としての自覚を身につけ実際に化粧品成分を説明することができるようになる(相モデル)				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

## 講義シラバス

科目名	スキンケアコスメ	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	15 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	大槻 亜由美	講師 プロフィール	短大卒業後、国産化粧品メーカーに入社。ビューティーコンサルタントとして百貨店にて勤務。現在はコールセンターにて化粧品メーカー2社のトレーナーとして勤務。研修、OJTなどを行っている						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
スキンケアアイテムの種類、効果、正しい使用方法を知り自らの肌を美しくするテクニックを習得する。また化粧品業界の現場を想定し、お客様へのスキンケアタッチアップ法も身に付ける。									
<b>【学習内容】</b>									
スキンケアアイテムの理解。スキンケアセルフ実習。相モデルでのスキンケア実習。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
(持参物)コットン・ティッシュ・髪留め・タオル・ミラー									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/19)	【到達目標】 授業オリエンテーション。この授業で学ぶことを理解する。スキンケアアイテムを知る。ベーシックケアとスペシャルケアを理解する。グループワークで様々なスキンケアアイテムに触れる				⑨ (6/21)	【到達目標】 【美容液】美容液セルフ実習を行い感触や効果の違いを知る。ブランドリサーチを行い様々な美容液を知る			
② (4/26)	【到達目標】 【クレンジング】クレンジングの種類、違い、正しいスキンケア法を理解する。セルフ実習を通して正しいクレンジングを行えるようになる。				⑩ (6/28)	【到達目標】 【クリーム】クリームの効果、役割、使用方法を理解し、セルフ実習を行う。スキンケアアイテムをお客様にご紹介する話法の作成方法を習得する。			
③ (5/10)	【到達目標】 【クレンジング】セルフクレンジング実習。実習を通してクレンジングの違いを自らの肌で理解し、相応しいクレンジングアイテムを選択できるようになる。				⑪ (7/5)	【到達目標】 【マスク・パック】マスク・パックの種類、違い、それぞれの効果を理解しセルフ実習を行う			
④ (5/17)	【到達目標】 【洗顔】正しい洗顔法を理解する。また自身に相応しい洗顔料のリサーチを行い様々な化粧品ブランドを知る				⑫ (7/12)	【到達目標】 【マスク・パック】ローションマスクの相モデル実習を行う。実習を通して美容の業界で求められるお客様へのおもてなしや立ち振る舞いを理解し習得する。			
⑤ (5/24)	【到達目標】 【化粧水・乳液】化粧水・乳液の役割、効果、種類、正しい使用方法を理解する。セルフ実習を行う。				⑬ (8/23)	【到達目標】 【マッサージ】フェイシャルマッサージの効果、取れん化粧水の役割を理解する。相モデル実習で化粧品カウンターを想定したマッサージ実習を行う。			
⑥ (5/31)	【到達目標】 【化粧水・乳液】化粧水・乳液の感触の違いを実感する。相モデルで化粧水・乳液のタッチアップ法を習得する。				⑭ (8/30)	【到達目標】 【マッサージ】相モデルでのマッサージ実習をスムーズに行える。			
⑦ (6/7)	【到達目標】 ベーシックケアのまとめ。ここまでの授業で行ってきたベーシックケアの授業を振り返りまとめを行う。スペシャルケアを理解する。スペシャルケアの種類と役割を知る。ブランドリサーチを行う。				⑮ (9/6)	【定期試験】 フェイシャルマッサージ試験。姿勢やお客様への言葉使い、立ち振る舞いなども意識しスムーズにマッサージを行えるかを評価基準とし試験を行う			
⑧ (6/14)	【到達目標】 【美容液】美容液の効果、種類、使用方法を理解し、セルフ実習を行う				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>					●小テスト40点/定期試験60点				
					●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)				
・積極的に授業に参加し実習を行う					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				